

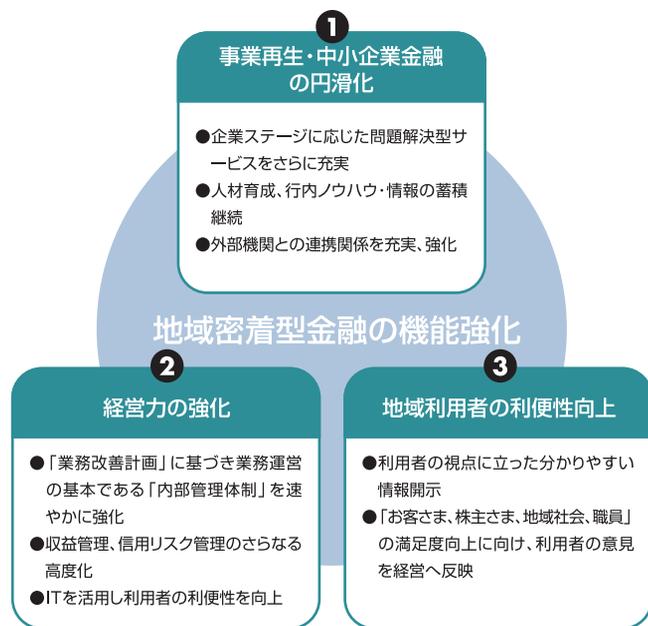
地域密着型金融推進計画

「地域密着型金融推進計画」とは

本計画は、「リレーションシップバンキングの機能強化計画（平成15～16年度）」の成果や、地域および当行の特性等を踏まえ、「事業再生・中小企業金融の円滑化」「経営力の強化」「地域利用者の利便性向上」を柱に地域密着型金融を進める方針や具体策を定めたものです。

当行では、地域金融機関として、これまで以上に地域の皆さまのお役に立てるよう、本計画を着実に実行してまいります。

「地域密着型金融の機能強化」の3つの柱の重点項目



具体的目標

- 創業者セミナーを年1回開催（平成18年度以降）
- 当行有望取引先をベンチャーファンドへ5社以上紹介（平成18年度末迄）
- ビジネスマッチング仲介件数を平成17年度に30件、平成18年度に50件実施
- 仙台銀行ビジネスクラブの会員数を平成17年度末に700会員、平成18年度末に750会員に強化
- 要注意先を中心に500社以上の取引先への経営改善支援を実施（平成18年度末迄）
- 宮城県中小企業再生支援協議会への案件持込を平成17年度に10件以上、平成18年度に10件以上実施
- 「サポートみやぎ」の残高100億円の達成（平成17年度末）
- 純新規先向け新商品を累計200件取扱い（平成18年度末迄）
- 第2回宮城県CLOの募集目標を30社、10億円（平成17年度）
- 税理士・公認会計士等50名以上と提携（平成18年度末迄）
- 外部指導機関の中小企業診断士受験対策コース（1年間）を10名以上受講（平成18年度末迄）

「地域密着型金融推進計画」については、
当行ホームページにより詳しく掲載しております。



仙台銀行ビジネスクラブ主催
「商談会」
（平成17年10月19日開催）